

● 第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	令和7年度第11回生涯学習審議会
開 催 日 時	令和7年12月24日（水） 午後2時～午後3時30分
開 催 場 所	中部地区会館402会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：長堀委員、小川（香）委員、渡辺委員、小川（育）委員、市川委員、木下委員、横田委員、加藤委員、福島委員 欠席者：齊藤委員、石橋委員、赤坂委員 事務局：文化振興課長、主事
議 題	議題(1)：検討テーマ「公民館講座の在り方」についての審議 議題(2)：令和8年度公民館講座実施について 議題(3)：その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題(1)：提言に今回の検討内容を反映する。 議題(2)：来年度実施する講座について決定した。 議題(3)：次回会議は2月4日（水）午後実施予定。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) 説明者 ◎＝委員長 ○＝委員 ●＝事務局	<p><b>報告事項(1)：令和7年度第10回生涯学習審議会議事録について</b>          &lt;事務局が資料を読み上げる&gt;          ◎ 只今の報告について質問はあるか。          &lt;発言等なし&gt;</p> <p><b>報告事項(2)：令和7年度武蔵村山市公民館講座実施状況について</b>          &lt;事務局が資料を読み上げる&gt;          ◎ 只今の報告について質問はあるか。          ◎ 星空観察会について、たくさんの応募があったようだが、参加人数が半分になっている。          ● 当日は天候に恵まれず屋外での星空観察ができなかったため、参加者が減ったと思われる。          ◎ 今年度は昨年度と比較して講座の進行状況がスムーズになっている。</p> <p><b>議題(1)：検討テーマ「公民館講座の在り方」についての審議</b>          &lt;事務局が資料を読み上げる&gt;          ◎ 只今の説明について意見はあるか。          ● 本日欠席している赤坂委員より提言について御意見をいただいているので、共有させていただきたい。          まず委員の名前の順番について、委員長である長堀委員が先頭に書かれているのが相応しいのではないかと。          次に4ページにて「なお市民企画講座については、講座区分の一つではあるが教育委員会として主体的に設置した講座であり」という表現をしているが、枠組みを用意したのは教育委員だが、主体的に活動するのは市民であるため表現を検討したほうが良いのではないかと。          最後に「4 その他」の②にて「公民館条例に基づく公民館講座」という表現をしているが、公民館講座という言葉は条例</p>

にないので、使用しないほうが良いのではないかと。

以上が赤坂委員から頂いた意見である。

- ◎ 名前の並びについては、教育委員会によって作成された名簿の順番に記載している。名前の順番と形式について、意見を伺いたい。
- 冒頭の名前を改行していると幅を取って違和感がある。
- ◎ 最後のページであれば違和感がなくなる。
- 全員の名前を書く必要はあるのか。代表の名前のみにして、最後のページにその他委員の名前を書くのはどうだろうか。
- ◎ 最後に選出区分と名前を書いた委員名簿をつける。名前の順番は教育委員会が作成した名簿の順番とする。この提言は全委員の意見でまとめたものなので、全員の名前を記載したい。
- ◎ 4ページの記述について意見をいただいたが、この一文は教育委員会の主催事業であるということで、講座枠を見直す際も今年度までと同じように形を残す、という意図で書いたものだ。
- 市民企画講座については市民講座の一つという位置づけで扱っている。市民講座という区分はなくなってしまうが、市民企画講座は来年度も実施する。
- 市民企画講座に関して、今までの実施内容と変更がないのであれば、提言で触れる必要はないのではないかと。
- ◎ 市民企画講座についての記述は削除する。
- ◎ 「4 その他」の②については、名称を変更しても公民館条例に基づく公民館の講座であるということを明記しておいた方が良くと思い記述した。「公民館条例に基づく講座」あるいは「公民館条例に基づく公民館の講座」とするのが良いと思うが、意見を伺いたい。
- 「公民館条例に基づく」と先に述べているので、講座とだけ書いてあっても内容は十分に伝わると思う。
- ◎ 「行政上の整理としてはあくまでも本市公民館条例に基づく講座であることは言うまでもない」というように修正する。
- ◎ 他委員についても、できるだけ全員に御意見を伺いたい。
- 「③ 主体性の希薄化」に「主体性に積極的に」とあるが、「主体的且つ積極的に」とするのが良いのではないかと。
- ◎ 御意見をいただいた通りに修正する。
- 講座区分の変更は良いことだと思う。時代も変化し、70歳を過ぎても働いている方も多く、そうした点から考えても良い機会だったと思う。
- 「3 名称について」の3行目「講座へのイメージがわき」の後に読点を打った方が読みやすいと思う。
- ◎ 御意見をいただいた通りに修正する。
- 「1 現行講座区分の問題点」の「① 継続年数の長期化と社会状況の変化」に「堰堤」という表現が使われている。
- ◎ 「前提」の誤植であるため修正する。
- ◎ 新しい講座区分の表について区分の市民企画講座が左に寄っているため、中央に揃える。
- 市民企画講座の備考欄に「市民が講師として企画に参加する講座」等、市民企画の概要を記載していただきたい。
- 市民企画講座は表の一番上に記載した方が良い。

- 本文で触れていない内容が表の初めに記載があったら違和感がある。
  - 「2 求められる講座区分」に⑤の項目として説明してはどうだろうか
  - ◎ 募集要項の主旨をまとめて説明文とし、今年度から引き続き実施する旨を記載する。今回の会議でいただいた意見を反映したものを提言とする。次回会議にて各委員にご確認いただき、修正がなければ事務局に提出する。修正があった場合には、提言の作成日を3月31日として後日提出する。
- 議題(2)：令和8年度公民館講座について**  
 <事務局が資料を読み上げる>
- ◎ 災害・防災・非常時に役立つ講座については、多くの人が関心を持っている内容だと思う。
  - 何回も繰り返し行うことに意味がある講座だと思う。
  - ◎ 2年前よりも今の方が必要性が高まっているのではないかと。武蔵村山市に即した内容の講座を行ってほしい。例えば狭山丘陵の近くであれば土砂崩れについてなど。また、火事の誤報が多いので、それについても講座でお話ししていただきたい。
  - 青少年教室は2年連続でツリークライミングを行っている。電子機器に係る講座については、ここ数年同様の内容を行っている。引き続き今後も実施するべきか検討していただきたい。
  - ◎ スマートフォン講座は大変好評なようだが、募集人数が多い場合には前年度参加された方には参加を控えていただく等の工夫が必要だと思う。
  - ◎ 東京都のスマートフォン普及啓発事業が、4月から現在までに6回程度講座を行っている。初心者向けの内容を4回の連続講座で行っているため、年間に20回以上開催されている。公民館講座で行っているスマートフォン講座を別のものに変更しても良いのではないかと。
  - 様々な申請や商品券がスマートフォンを使用するものになっているので、今までは必要なかったが、これから必要になる人は多いはずなので、スマートフォン講座は何度行っても良いと思う。
  - 詐欺被害等についても講座で解説してほしい。
  - ◎ スマートフォン講座を開催し、便利であると同時に危険な部分もあるということを伝えるべきだ。
  - 現在も講師に詐欺等について講義を行っていただいている。
  - 東京都のスマートフォン普及啓発事業は4回の連続講座なので、参加が難しい人もいるかもしれない。
  - ◎ 引き続きスマートフォン講座を実施する。
  - 青少年講座について、2年連続で同じ内容を行うことで参加者が増えているのではないかと。
  - 災害時にロープワークは身を守る術になるので、良い講座だと思う。
  - 毎年同じことを行うのは進歩がないように思う。
  - ◎ 変更するのであれば、青少年教室の区分で新たな講座を考へなくてはならない。前回検討した際は委員から提案がなく、ツリークライミングは事務局から提案があったものだ。
  - 星空観察会を青少年教室として行ってはどうだろうか。

	<p>○ 夜なので参加が難しいのではないか。</p> <p>◎ 対象年齢を上げれば行うことができるのではないか。</p> <p>○ 行う時期、講義の内容、対象者については丁寧に検討した方が良い。</p> <p>◎ 会議中に検討する時間が足りないので、詳細については事務局に一任するが、星空観察会を青少年教室として実施する。年齢制限を設けても良いが、青少年教室に相応しい年代の子供であれば、高校生であっても受け入れて良い。今年度の家庭教育講座の反省点を踏まえて実施してほしい。</p> <p>● 青少年教室では小学校高学年から高校生程度の一人で参加しても問題ない子供を対象にする形で良いか。</p> <p>○ 幼い子供は保護者に送迎をお願いしたり、同伴で参加していただければ良いと思う。</p> <p>○ 講座の写真をみると幼い子供の方が多いように思う。子供に興味を持ってもらうことは良い傾向なので、参加者の幅が広いことは悪いことだとは思わない。</p> <p>● 講座の内容が難しかったという意見があった。</p> <p>◎ 天候が悪く外に出ることができなかつたので飽きてしまったのではないか。季節により天気が変わるので、3、4月頃から講師と相談していただき、開催時期を決定していただきたい。参加者も興味を持ってくれた方については寛容に受け入れてほしい。</p> <p><b>議題(3)：その他</b></p> <p>◎ 次回の審議会は2月4日(水)の午後に開始予定。場所、時間については追って連絡する。以上で本日の審議会を終了する。お疲れ様でした。</p>
--	---

会議の公開・非公開の別	<p>■公開 <span style="float: right;">傍聴者： 0 人</span></p> <p>□一部公開</p> <p>□非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p style="font-size: 2em;">[ ]</p>
-------------	---

会議録の開示・非開示の別	<p>■開示</p> <p>□一部開示 (根拠法令等： )</p> <p>□非開示 (根拠法令等： )</p>
庶務担当課	教育委員会 教育部 文化振興課 (内線：656)

(日本工業規格A列4番)